

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかに拡大しつつある

福岡県の景気は、生産活動が高水準で推移しているほか、個人消費についても着実に回復している状況にある等、総じてみると緩やかに拡大しつつあります。

住宅建設は3ヵ月ぶりに前年を下回ったものの、生産活動は輸送機械が上昇する等、高水準で推移しており、個人消費についても、飲食料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、着実に回復しています。また、公共工事も2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

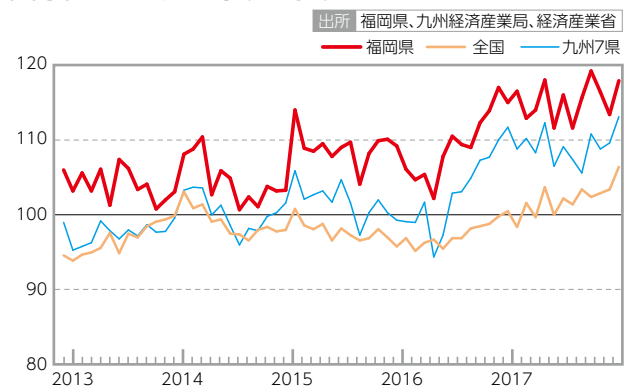
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 高水準で推移している

12月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は118.0と前月比4.0%上昇しました。

主要業種では、四輪自動車等の生産が増加した輸送機械が上昇する等、生産は高水準で推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

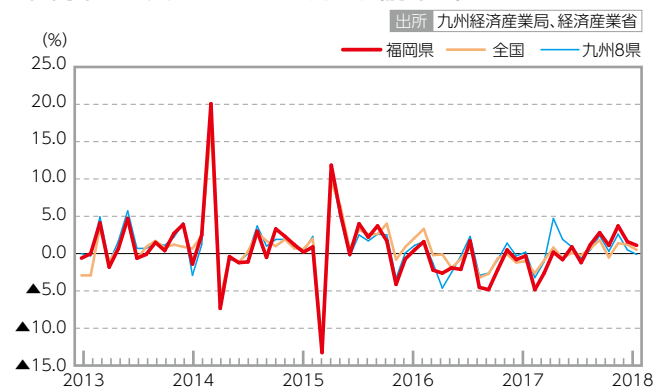


2.個人消費 | 着実に回復している

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.1%増の581億円となりました。

初売りや年初のセールの影響等により、飲食料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は着実に回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



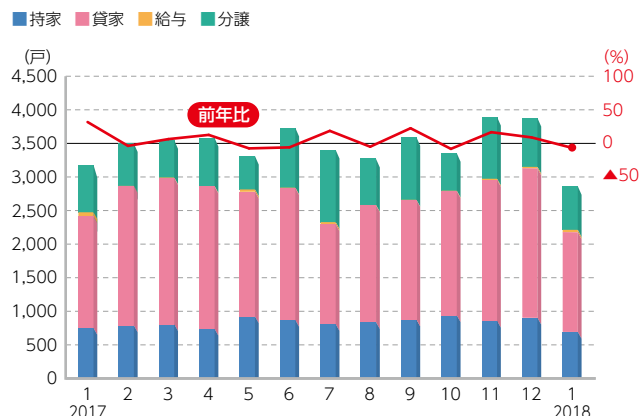
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比9.9%減の2,884戸となりました。

「分譲(戸建)」を除く全ての項目で前年を下回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



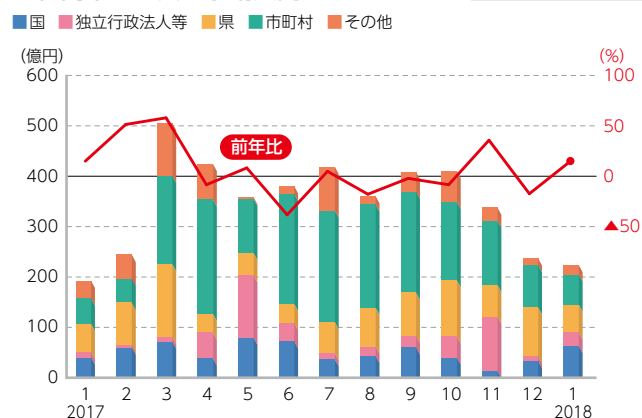
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

1月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比12.3%減の441件、金額が同15.6%増の225億円となりました。

発注者別では、庁舎建築工事の大型案件があった「国」や、団地基盤整備工事があった「独立行政法人」等が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



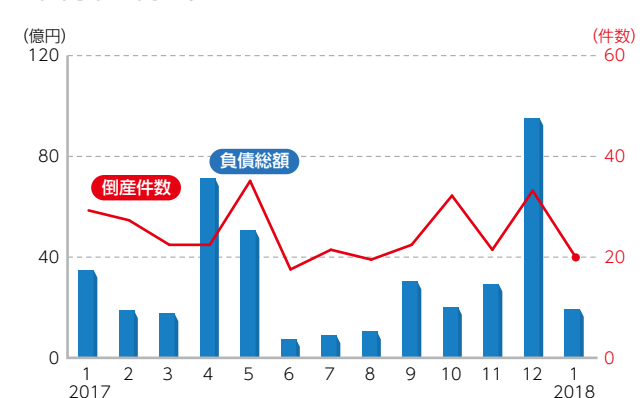
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに前年を下回る

1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比28.6%減の20件、負債総額は同44.8%減の約19億円となりました。

水産物加工販売業で約6億円の倒産が発生したほか、設備工事業で約3億円の倒産が発生しましたが、倒産件数、負債総額ともに前年を下回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 熊本地震からの復興が続くなかで、回復の動きが続いている

熊本県の景気は、熊本地震からの復興が続くなかで、回復の動きが続いています。

住宅建設及び公共工事は前年を下回ったものの、生産活動は集積回路が増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、回復の動きが続いています。また個人消費についても、飲食料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、回復の動きが続いています。

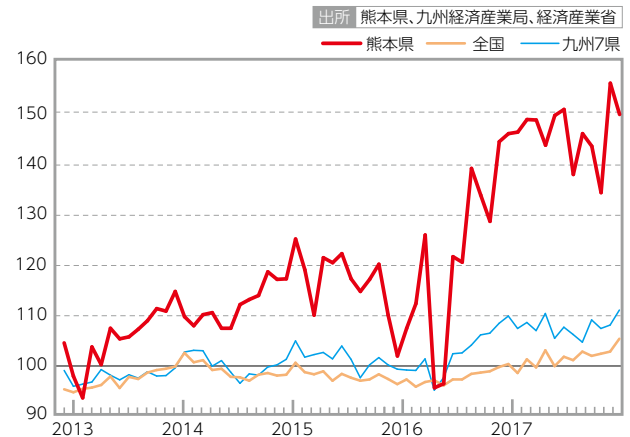
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 回復の動きが続いている

12月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は148.9と前月比4.0%低下しました。

主要業種では、特殊産業機械の生産が減少したはん用・生産用機械は低下したものの、集積回路が増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、生産は引き続き高水準で推移しており、回復の動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

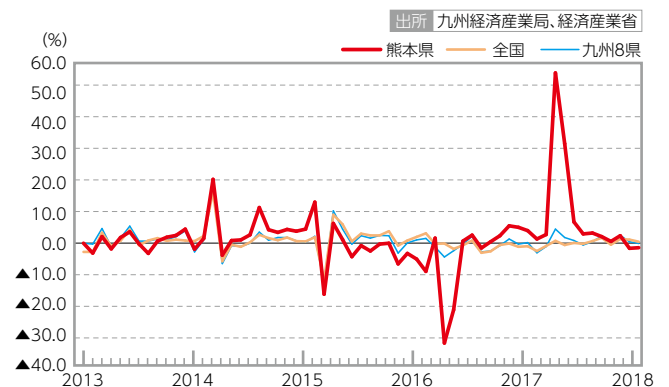


2.個人消費 | 回復の動きが続いている

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.5%減の139億円となりました。

衣料品の動きは鈍かったものの、飲食料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は回復の動きが続いています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



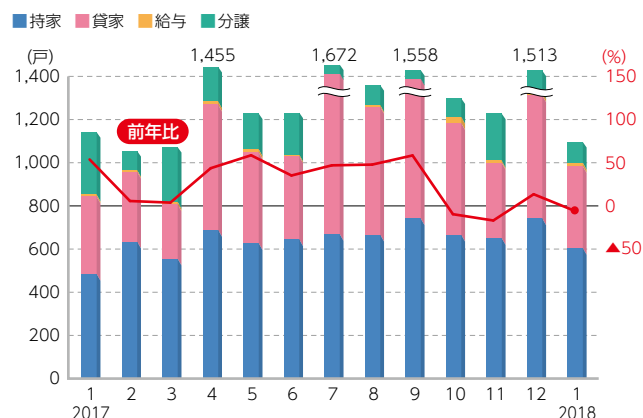
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比4.9%減の1,104戸となりました。

「持家」「貸家」「給与」「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



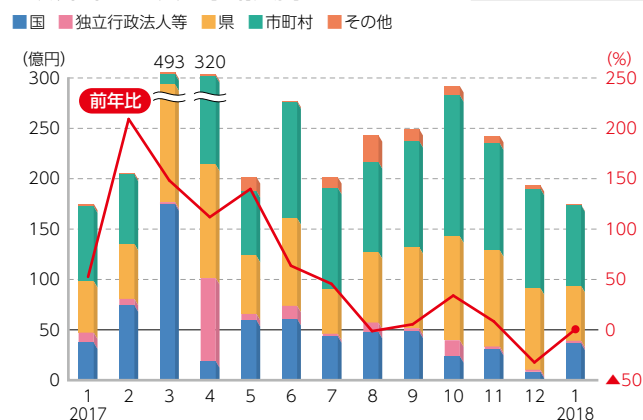
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

1月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比23.9%減の388件、金額が同1.1%減の177億円となりました。

発注者別では、体育館等新築工事の大型案件があった「市町村」等が前年を上回りましたが、「国」「独立行政法人等」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



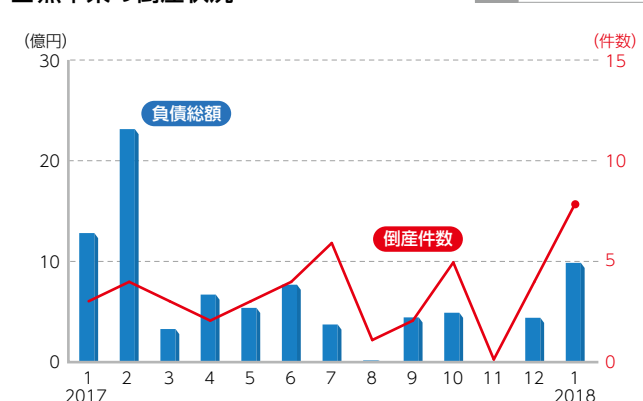
5.企業倒産 | 負債総額は前年を下回る

1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が8件、負債総額は前年同月比23.1%減の約10億円となりました。

設備工事業で約5億円の倒産が発生したほか、米麦仕入れ卸販売業で約3億円の倒産が発生しましたが、負債総額は前年を下回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 底堅く推移している

長崎県の景気は、生産活動に持ち直しの動きがみられるほか、個人消費が底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

住宅建設及び公共工事は前年を下回ったものの、生産活動はボイラが増産となったはん用・生産用機械が上昇する等、持ち直しの動きがみられます。また個人消費についても、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

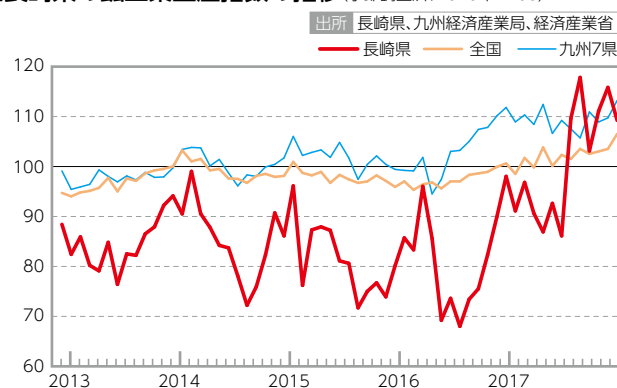
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

12月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は109.2と前月比5.7%低下しました。

主要業種では、修繕船の生産が減少した輸送機械は低下したものの、ボイラが増産となったはん用・生産用機械が上昇する等、生産は月次の振れを伴いつつも持ち直しの動きがみられます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

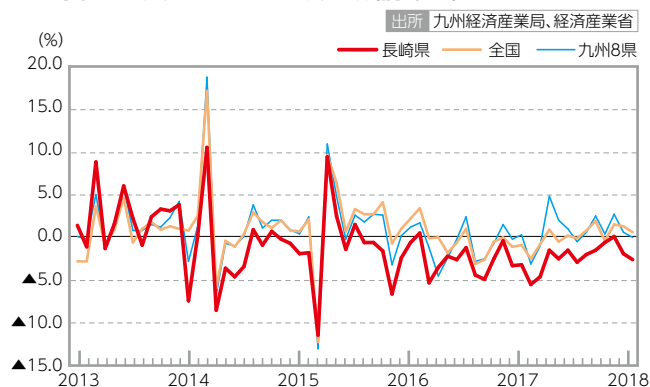


2.個人消費 | 底堅く推移している

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.7%減の87億円となりました。

衣料品の動きが鈍かったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





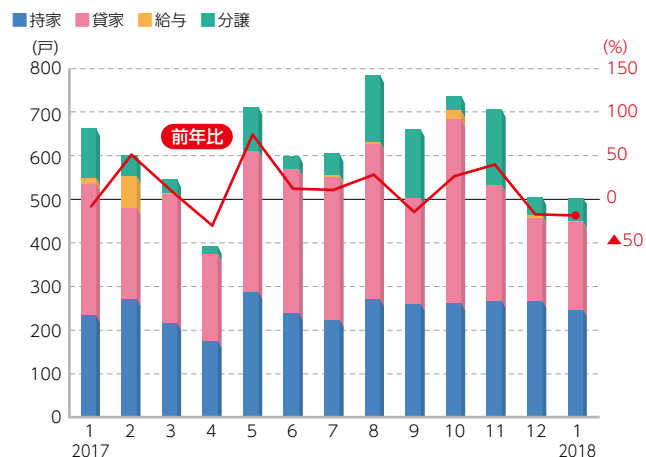
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比24.1%減の508戸となりました。

「持家」を除く全ての項目で前年を下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



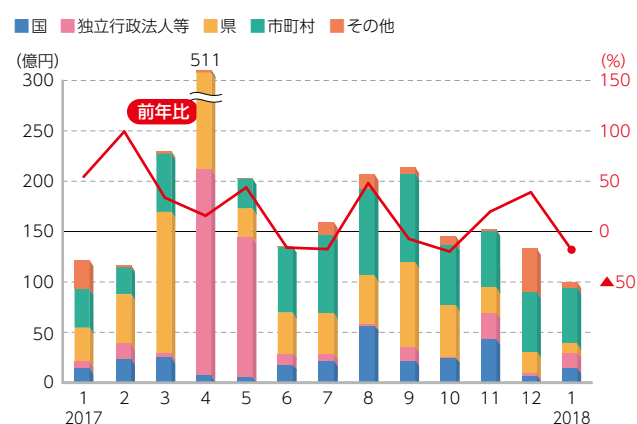
4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

1月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比15.9%減の249件、金額が同18.8%減の100億円となりました。

発注者別では、工業団地造成工事の大型案件があった「市町村」等が前年を上回りましたが、「国」「県」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



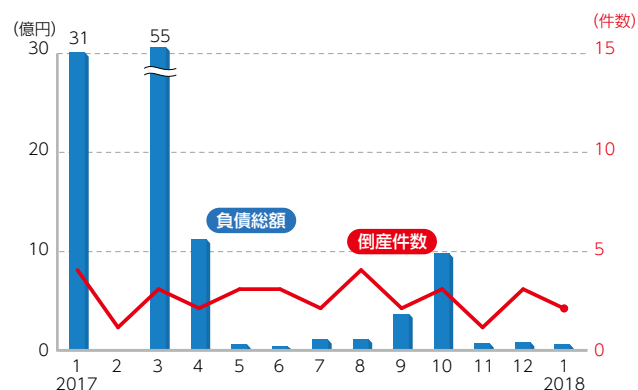
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%減の2件、負債総額は同98.0%減の6千万円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 底堅く推移している

佐賀県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに底堅い状況にある等、総じて底堅く推移しています。

住宅建設及び公共工事は前年を下回ったものの、生産活動は化学が上昇する等、底堅く推移しています。また個人消費についても、飲食料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

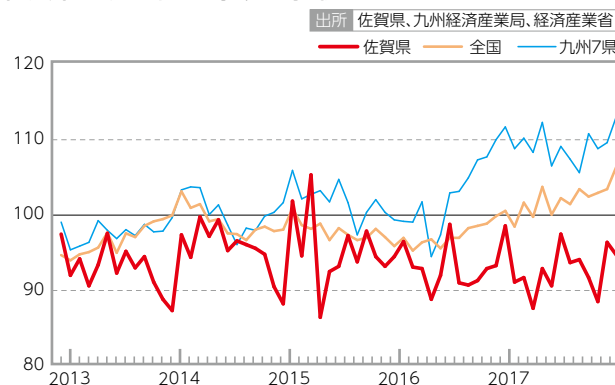
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

12月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は94.7と前月比1.8%低下しました。

主要業種では、建設用・建築用金属製品の生産が減少した金属製品は低下したものの、化学が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

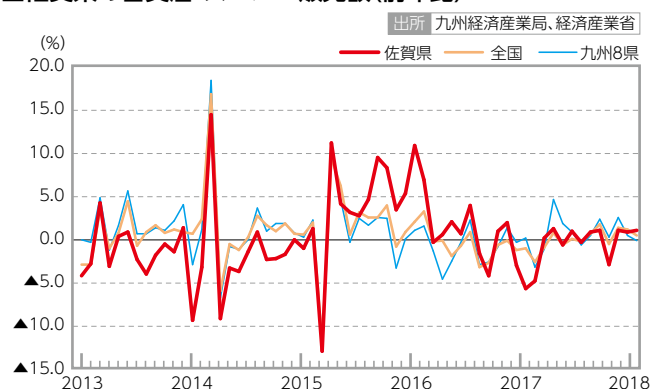


2.個人消費 | 底堅く推移している

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.1%増の54億円となりました。

初売りや催事の影響等により、飲食料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





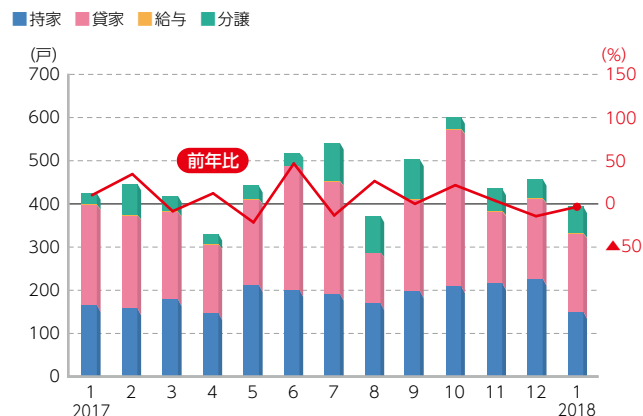
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比7.0%減の397戸となりました。

「分譲」が前年を上回ったものの、「持家」「貸家」が前年を下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



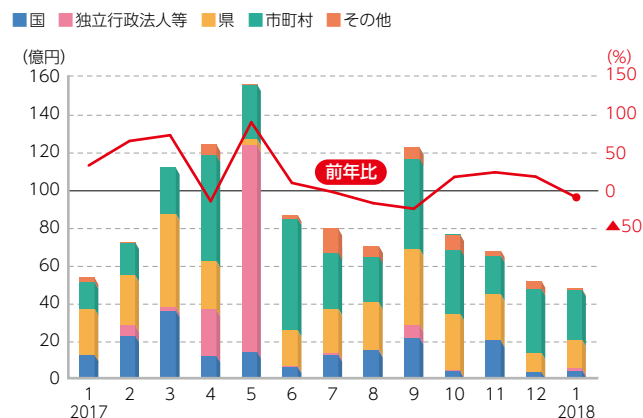
4.公共工事 | 4ヵ月ぶりに前年を下回る

1月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比10.8%減の173件、金額が同11.4%減の48億円となりました。

発注者別では、総合体育館等建築工事があった「市町村」等が前年を上回りましたが、「国」「県」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体でも4ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



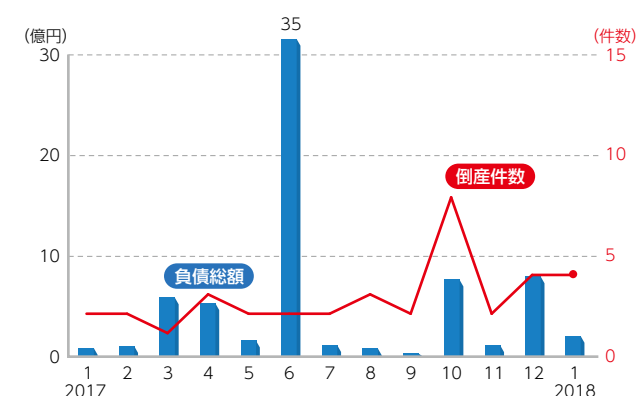
5.企業倒産 | 2ヵ月連続で前年を上回る

1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年2倍の4件、負債総額は約2億円となりました。

建設業で1億円の倒産が発生するなど、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 底堅く推移している

大分県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに底堅い状況にある等、総じて底堅く推移しています。

生産活動は電気銅の生産が増加した非鉄金属・金属製品が上昇する等、底堅く推移しており、個人消費についても飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。また、住宅建設及び公共工事も2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

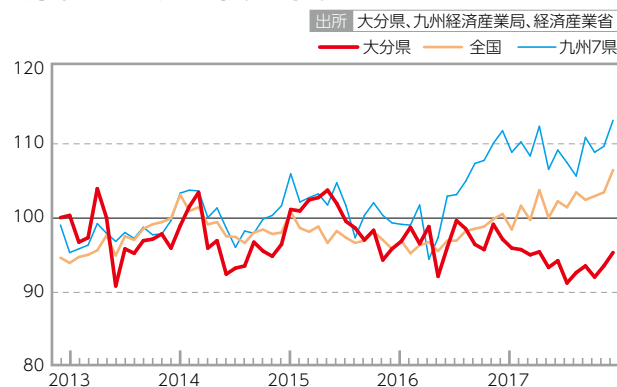
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

12月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は95.4と前月比1.9%上昇しました。

主要業種では、電気銅の生産が増加した非鉄金属・金属製品や、軽小型乗用車が増産となった輸送機械が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

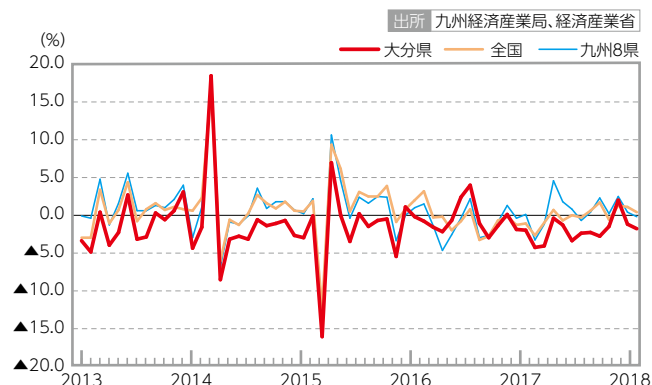


2.個人消費 | 底堅く推移している

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.7%減の90億円となりました。

衣料品の動きが鈍かったものの、飲食料品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





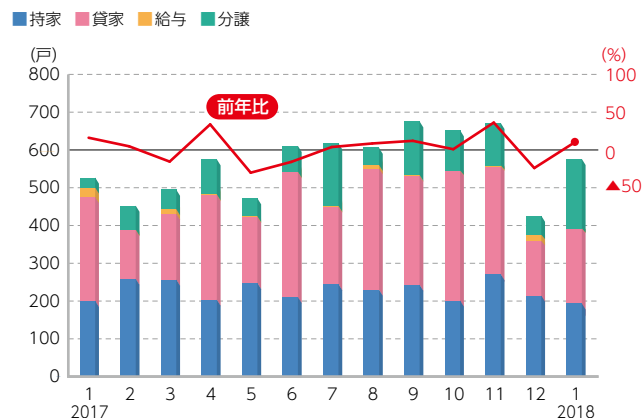
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比9.0%増の584戸となりました。

「持家」「貸家」「給与」が前年を下回ったものの、「分譲」が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



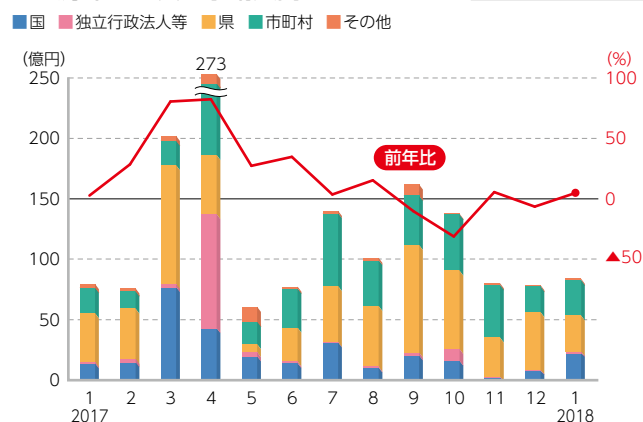
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

1月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比21.2%減の308件、金額が同5.0%増の85億円となりました。

発注者別では、「国」と、中学校新校舎建築工事の大型案件があった「市町村」が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



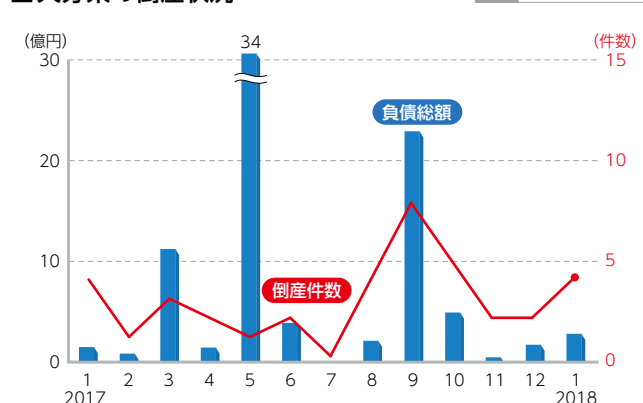
5.企業倒産 | 2ヵ月連続で前年を上回る

1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の4件、負債総額は前年同月比92.7%増の約3億円となりました。

漁業で2億円の倒産が発生するなど、負債総額は前年を上回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 底堅く推移している

宮崎県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに底堅い状況にある等、総じて底堅く推移しています。

公共工事は2ヵ月連続で前年を下回ったものの、生産活動は化学が上昇する等、底堅く推移しており、個人消費についても化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。また、住宅建設も4ヵ月ぶりに前年を上回りました。

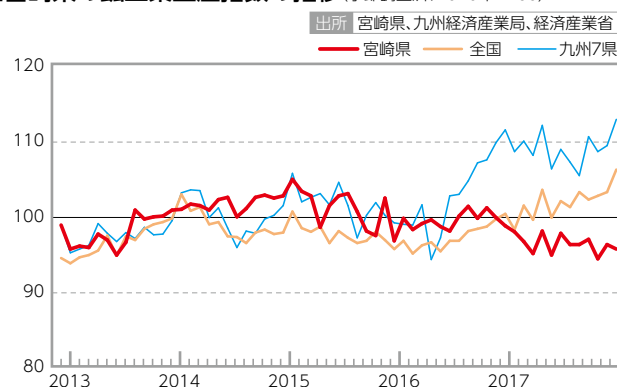
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

12月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は95.9と前月比0.6%低下しました。

主要業種では、食料品が低下したものの、化学が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

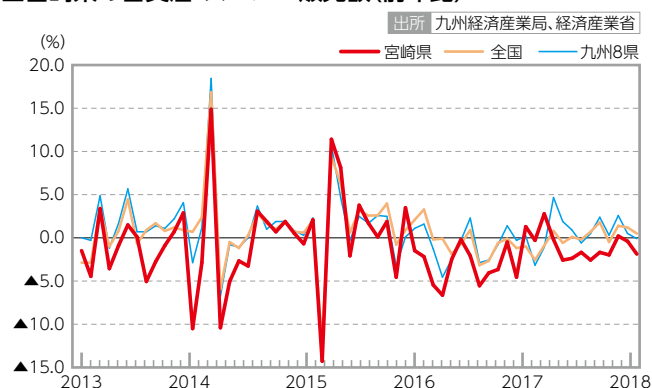


2.個人消費 | 底堅く推移している

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.9%減の59億円となりました。

主力の衣料品や飲食料品は前年を下回ったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



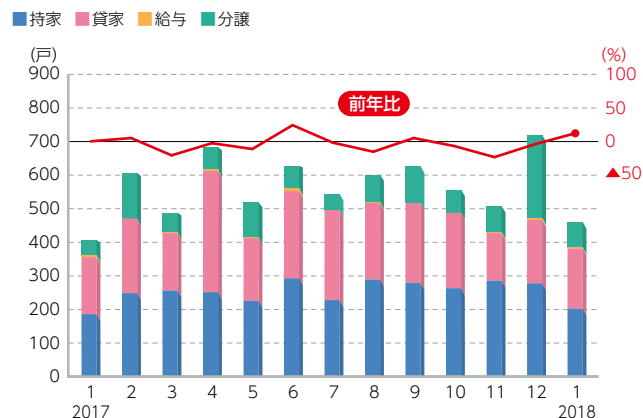
3.住宅建設 | 4ヵ月ぶりに前年を上回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比13.8%増の470戸となりました。

「給与」「分譲(戸建)」が前年を下回ったものの、「持家」「貸家」「分譲(マンション)」が前年を上回り、全体でも4ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



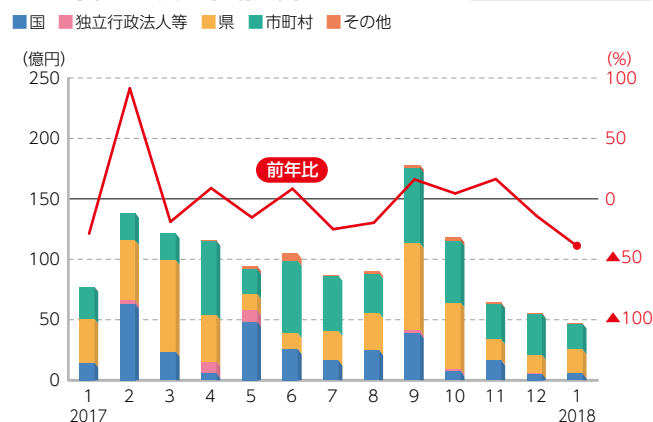
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

1月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比23.5%減の310件、金額が同39.5%減の47億円となりました。

全体的に大型案件に乏しく、「国」「県」「市町村」が前年を下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



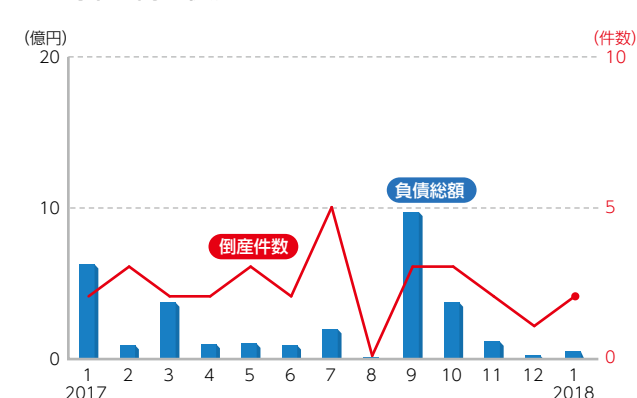
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の2件、負債総額は前年同月比92.1%減の5千万円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 底堅く推移している

鹿児島県の景気は、個人消費に弱さがみられるものの、生産活動は底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

住宅建設が6ヵ月連続で前年を下回ったほか、個人消費についても全ての品目において前年を下回る等、弱含みの兆しがみられます。一方で、生産活動は化学が上昇する等、底堅く推移しており、公共工事についても2ヵ月連続で前年を上回りました。

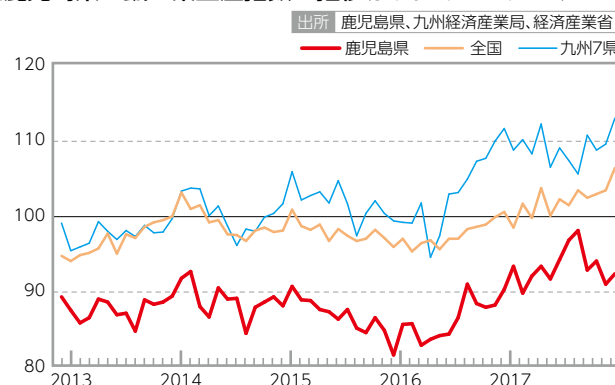
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

12月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は92.3と前月比1.5%上昇しました。

主要業種では、食料品が低下したものの、化学が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

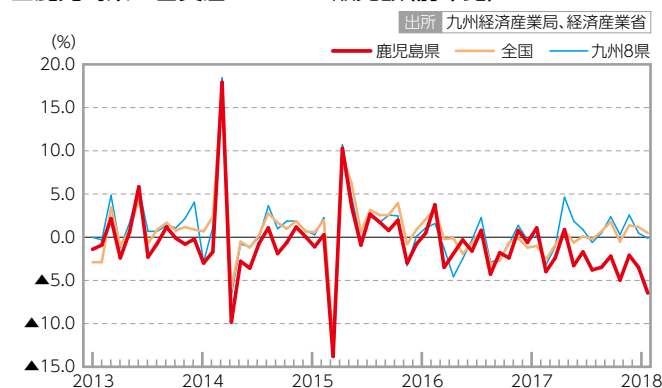


2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

1月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比6.5%減の116億円となりました。

天候不順の影響等により来店客数が伸び悩み、全ての品目において前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





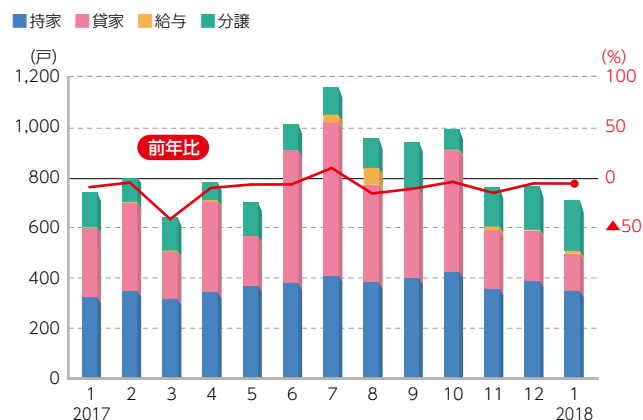
3.住宅建設 | 6ヵ月連続で前年を下回る

1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比5.6%減の712戸となりました。

「持家」「給与」「分譲」が前年を上回ったものの、「貸家」が前年を下回り、全体でも6ヵ月連続で前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



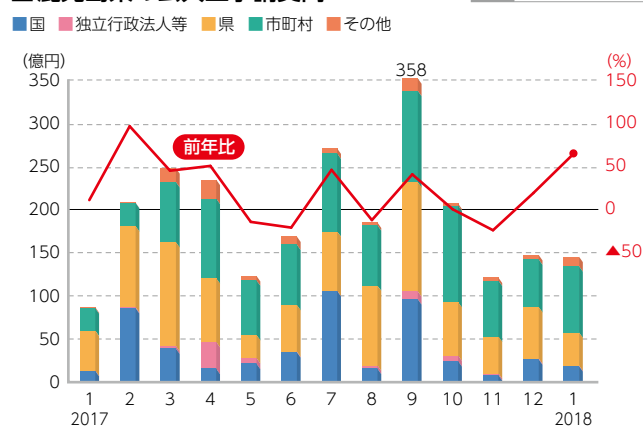
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

1月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比14.7%減の347件、金額が同66.0%増の147億円となりました。

発注者別では、コンベンション施設整備工事の大型案件があった「市町村」や、豚舎新築工事があった「その他公共的団体」等が前年を上回り、全体でも2ヵ月連続で前年を上回りました。

■鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 7ヵ月ぶりに前年を上回る

1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比33.3%増の4件、負債総額は約3億円となりました。

養殖業で2億円の倒産が発生するなど、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

